

2019 年度事業報告書

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日

本協会は定款に従い、「可聴音・高忠実度録音及び再生の飽くなき追求」と、それをとおして再生音楽文化、即ちオーディオ文化を広め、楽しさと人間性にあふれた社会を創造するために、活動を推進致しました。主たる事業は定款に沿った通りであります。

(定款第 4 条第 1 号) オーディオ等に関するソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究

JAS ジャーナル誌「スタジオ訪問」

(定款第 4 条第 2 号) オーディオ等に関する普及及び啓発

ハイレゾオーディオ普及取組み（ハイレゾオーディオロゴライセンス制度、技術会議 ハイレゾ WG、カーオーディオ専門委員会、）／「音の日」記念行事実施（音の日委員会）／音のサロン開催（音のサロン委員会）／映画を聴こうキャンペーン実機展示（マーケティング会議）

(定款第 4 条第 3 号) オーディオ等に関する基準の作成

ハイレゾ音源の作成「音のリファレンスシリーズ 2」／ハイレゾ定義検討（技術会議 ハイレゾ WG）

(定款第 4 条第 4 号) オーディオ等に関する情報の収集・分析及び提供

JAS ジャーナル誌発行とホームページでの情報提供（JAS ジャーナル編集委員会）／OTOTEN2019 来場者分析

(定款第 4 条第 5 号) オーディオ等に関する展示会及び啓発に関する催事の開催

音のサロン開催（音のサロン委員会）／OTOTEN2019 開催（展示会実行委員会）

(定款第 4 条第 6 号) オーディオ等に関する人材の育成

学生の制作する音楽録音作品コンテスト実施（音の日委員会）／専門学校生のインターン受入れ（80 名）

(定款第 4 条第 7 号) オーディオ等に関する内外関係機関との交流及び協力

日本プロ音楽録音賞の共催／他団体開催行事への後援・協賛参加

(定款第 4 条第 8 号) オーディオ等に関するソフト、ハード及び出版物の制作及び販売

オーディオエンジニア及び一般ユーザーに向け CD、DVD-Video 等販売

委員会・ワーキング活動概要（50 音順）

音のサロン委員会（小嶋 康担当理事、今 裕実委員長 ほか 10 名）

- 委員会開催経緯（9 回開催）：4 月 4 日、4 月 24 日、6 月 5 日、7 月 18 日、8 月 29 日、9 月 26 日、10 月 29 日、1 月 23 日、2 月 27 日
- 活動内容：音のサロン（試聴）企画運営 ①OTOTEN2019②真空管オーディオフェア協賛講座参加

音の日実行委員会（林 和喜委員長 ほか 2 名）

- 委員会開催経緯（3 回開催）：6 月 10 日、7 月 10 日、8 月 2 日
- 活動内容：「音の日」会場の変更（ホテル雅叙園東京⇒FM センタービル 11F 会議室/TOKYO FM ホール）、イベントの企画運営（学生の制作する音楽録音作品コンテスト表彰式・音の日記念講演）、「音の匠」顕彰式の OTOTEN（展示会）への移行協議、音の匠選考

カーオーディオ専門委員会（内垣担当理事、高島委員長以下 21 名）

- 委員会開催経緯（11 回開催）4 月 5 日、5 月 9 日、6 月 6 日、7 月 11 日、8 月 8 日、9 月 12 日、10 月 17 日、11 月 20 日、12 月 18 日、1 月 30 日、3 月 30 日
- 活動内容
OTOTEN2019 での展示方法について議論、展示パネル完成、OTOTEN2020 の展示方法の検討
カーオーディオガイドブック(仮称)の作成のための議論を開始、2020 年度完成目標
カーオーディオ製品における、ハイレゾ及びハイレゾオーディオワイヤレスの諸課題、協議・検討

技術会議（森 美裕専務理事以下 9 名）

- 委員会開催経緯（開催無し、適時メールにて状況確認）
- 活動内容
- ハイレゾ WG を中心に、ハイレゾオーディオワイヤレス含めハイレゾ価値向上と普及を目指し活動
ハイレゾ WG（9 回実施）5 月 24 日、7 月 18 日、8 月 30 日、9 月 19 日、10 月 17 日、12 月 17 日、1 月 21 日、2 月 20 日、3 月 19 日（ビデオ会議）
 - ハイレゾオーディオの技術規定の見直し（2020 年度改定予定）
 - ハイレゾオーディオワイヤレスの TWS（完全ワイヤレスイヤホン）への適応是非についての議論
 - ハイレゾオーディオワイヤレスコーデックとして LDAC（ソニー登録商標）を認証

JAS ジャーナル編集委員会（加藤担当理事、松岡委員長ほか 8 名）

- 委員会開催経緯（12 回開催）4 月 23 日、5 月 27 日、6 月 19 日、7 月 26 日、8 月 21 日、9 月 20 日、11 月 1 日、11 月 25 日、12 月 20 日、1 月 23 日、2 月 21 日、3 月 23 日
- 活動内容
奇数月に隔月発行する JAS ジャーナルの企画・編集及び発行
さらなる読者開拓に向けてジャーナルの HTML 化検討
オンライン会議を併用し毎回実施

展示会実行委員会開催（松本委員長ほか 7 名）

- 活動内容：展示会開催「OTOTEN2019 AUDIO & HOME THEATER FESTIVAL」
令和元年 6 月 29 日（土）、30 日（日） 東京国際フォーラム
- 委員会活動経緯（4 回開催）4 月 17 日、5 月 31 日、8 月 27 日、9 月 19 日
- 活動内容
OTOTEN2019 の企画立案（キービジュアルの一新、広報戦略の見直し、学生インターンの活用）
OTOTEN2019 の結果報告と課題共有（アンケート結果の分析と収支報告）

OTOTEN2020 の施策検討（運送会社・募集方法の見直し、e☆イヤホン・フジヤエービックとの連携）

マーケティング会議（猿谷議長および佐藤副議長以下 5 名）

- 委員会開催経緯 2 回開催 10 月 10 日、11 月 27 日

➤ 活動内容

マーケティング調査の分析を実施し、5 月 23 日の理事会にて分析の中間報告、2 月 6 日の理事会にて最終報告を行い、事業計画、中長期活動方針への提言としてまとめた。

「映画を聴こうプロジェクト 2019」実施。

- OTOTEN2019 にて、聴きたい映画総選挙の結果展示、ホームシアターを体験する企画として、サウンドバー、ネックスピーカーのデモを 22.2ch のリビングシアターと同時に実施するとともに、G408 にて、ホームシアター聴き比べ体験を実施
- OTOTEN2020 での展示内容の検討
- 8 回実施 4 月 16 日、5 月 8 日、5 月 20 日、6 月 7 日、7 月 23 日、9 月 5 日、12 月 25 日、3 月 27 日

事業概要

OTOTEN2019 開催

- 6 月 29 日・30 日の 2 日間、東京国際フォーラム（東京有楽町）
- 出展社：76 社（昨年比 11 社減）
- 来場者：16,000 人（昨年比 6%減）
- 音響芸術専門学校クリエイターズ・ディビジョン（48 期昼間部）80 名がインターンとして参加（初の試み）オーディオコンシェルジュとして、会場案内やセミナーのサポート業務にあたった
- オーディオスタートコーナー（B1F ロビーギャラリー）
ビギナー向けアナログプレーヤーやポータブルハイレゾ機器、AI スピーカーなどを体験できるコーナーを新設
オーディオコンシェルジュの学生が接客応対にあたった
- 音のサロン（ホール D5）
「アナログ～ハイレゾまで聴き比べ」（講師：和田博己氏）
「アナログレコードの楽しさと奥深さを追求」（講師：小原由夫氏）
「話題のアンプ 5 機種比較試聴会」（講師：麻倉怜士氏）
- 期間中に 17 のセミナーや公開録音を実施（ホール D5, G701, G610）
- 販促：協会監修「音のリファレンスシリーズ 2」の USB 音源
※事前登録者（抽選）と、「第 6 回学生の制作する音楽録音作品コンテスト」の
作品募集キックオフイベントに参加した学生全員にもプレゼント（合計 100 本を用意）
- NHK による 22.2ch & 8K パブリックビューイングを実施（B1F ロビーギャラリー）
- スタンプラリーを開催。参加者は約 1600 人（裏面で詳細なアンケートを実施）

音のサロン「OTOTEN2019 音のサロン」開催：6 月 29・30 日

- 参加各ブランドモデルによる組み合わせサウンドデモ試聴

音のサロン 真空管オーディオフェア出前講座「名盤を話題のアンプで聴く」

- : 10月14日 会場：損保会館

音の日記念行事：12月6日（金）FMセンタービル 11F 会議室/TOKYO FM ホール（東京・半蔵門）

- 共催：日本レコード協会、日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、演奏家権利処理合同機構
- 「学生の制作する音楽録音作品コンテスト」受賞作品発表と表彰：FM センタービル 11F 会議室 参加 80名
 - ◇ AES 日本学生支部と共催。趣旨は ①若人へ「音に対する造詣を深める」機会提供 ②若人を通じたオーディオ活性化。国内主要音楽大学・専門学校に呼びかけ全 28 作品の応募。
 - ◇ 最優秀賞：（東京藝術大学大学院 音楽研究科 研究生課程）田中 克氏、（東京藝術大学大学院 音楽研究科 研究生課程）増田 義基氏
 - ◇ 優秀企画賞：（九州大学大学院 芸術工学府 芸術工学専攻 コミュニケーションデザイン科学コース 修士 2 年）田島 俊貴氏
 - ◇ 優秀音楽作品賞：（名古屋芸術大学 音楽学部 音楽文化創造学科 サウンド・メディアコース 4 年）福井 楓葉氏
 - ◇ 優秀録音技術賞：（洗足学園音楽大学 音楽・音響デザインコース 4 年）岩本 双葉氏
- 音の日特別講演「オーディオの未来を語る」：FM センタービル 11F 会議室 参加 80 名
 - ◇ 出演者：生形 三郎氏（オーディオ評論家）、岡田 卓也氏（e☆イヤホン副社長）、小林 久氏（アスキーブランド総編集長）、押野 由宇氏（音元出版）〈進行兼任〉
- 「音の日のつどい」パーティ：TOKYO FM ホール 参加 200 名
 - ◇ 学生の制作する音楽録音作品コンテストと日本プロ音楽録音賞受賞者を祝し交流パーティ実施

会誌「JAS ジャーナル」発行（主なテーマと記事数）

- ◇ 5月号 5月31日発行：「OTOTEN2019 開催特集」ほか合計 5 件（全 29 頁）
- ◇ 7月号 7月31日発行：「復活後の Technics ターンテーブル開発のあゆみ」ほか合計 6 件（全 51 頁）
- ◇ 9月号 9月30日発行：「ドルビーシネマ紹介」ほか合計 3 件（全 22 頁）
- ◇ 11月号 11月29日発行：「ダイレクトカッティングレポート」についてほか合計 8 件（全 51 頁）
- ◇ 1月号 1月27日発行：「ウィーン・フィル管弦楽団ニューイヤーコンサート」ほか合計 8 件（全 65 頁）
- ◇ 3月号 3月27日発行：「高音質オーディオ IC ブランド「MUS-IC™」」ほか合計 3 件（全 16 頁）

ホームページの閲覧最適化と情報提供

- ショールームや店頭で各社が実施する試聴会情報を個別紹介（470 件）
- 衛星放送および地上波におけるサラウンド番組の紹介（1859 番組）
- Facebook、Twitter にてオーディオ関連情報を毎日紹介し、フォロワー数 200 人以上増加（50%増）
- ハイレゾ、CD、スーパーオーディオ CD 等市販ソフトを試聴し高音質作品を紹介（30 作品）

ハイレゾオーディオロゴライセンス関連業務

- ライセンス契約締結業務
 - 新規申請企業向けライセンスプロセス・ハイレゾオーディオロゴ定義・契約書類等に関する基礎教育
 - 有効なライセンス契約を持たない JAS 会員企業向けライセンス教育及び契約締結手続きの促進

- ハイレゾオーディオロゴライセンス契約業務（新規・更新・旧契約からの移行）

参考：ロゴ使用ライセンス申請企業国

アジア圏(中国、台湾、韓国、シンガポール、インドネシア、ベトナム)

ヨーロッパ圏(英国、独国、チェコ、ルーマニア、イタリア)、北米南米圏(米国、アルゼンチン)

- ハイレゾオーディオロゴ及びハイレゾオーディオワイヤレスロゴ使用製品申請対応業務
- その他

- ・ 製品情報、測定データ取得・検証、測定法・手段アドバイス
- ・ 認証書発行（リクエストベース）
- ・ 更新書類の配布、各種確認事項／問い合わせ対応

➤ ハイレゾオーディオワイヤレスロゴ（HRAW）・ライセンス関連業務

- HRAW ロゴ使用申請必要書類・情報内容展開の徹底
- HRAW ロゴ使用契約書類整備、締結業務関連書類の作成
（Amendment、HRAW Codec 申請書類、HRAW 製品申請書類）
- ハイレゾオーディオワイヤレス Codec 認証手続き
認証完了：LDAC（ソニー）、LHDC（Savitech 登録商標）
- ハイレゾオーディオワイヤレスロゴ使用製品認証作業

その他

- 各種ライセンス関連案件・課題の技術会議 ハイレゾ WG への報告・上申
- ロゴに関する国内外一般からの問い合わせ・クレームへの対応
一般ユーザー、代理店、ディストリビューター、OEM、メディア、学生
- ライセンス関係法務書類の整備（継続）
- 麻布国際法律事務所との協力の下、カスタム対応案件のコントロール

ハイレゾオーディオロゴ・ライセンシー196社（2020.3.31時点）

➤ 内訳

オーディオ協会会員：52社

ゼネラルライセンシー：108社

コンテンツ関連企業：19社

旧CTAメンバー：17社

登録製品（JAS web 上限定）

HRA: 24 カテゴリー、1832製品

HRAW: 50製品

日本プロ音楽録音賞の共催

- 第26回日本プロ音楽録音賞を日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、日本レコード協会、演奏家権利処理合同機構MPN共催にて実施した。応募160作品から審査で選ばれた受賞者を12月6日に開催した「音の日」記念イベントにて表彰した
- 受賞作品
- CD部門「クラシック、ジャズ、フュージョン」応募総数22作品
 - 最優秀賞

作品「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番/ピアノ・ソナタ第2番」(COCQ-85458)より「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番より第3楽章」反田恭平(ピアノ) アレクサンドル・スラドコフスキー(指揮) ロシア・ナショナル管弦楽団 発売元：日本コロムビア(株) CD

ミキシング・エンジニア：塩澤 利安 日本コロムビア(株)

マスタリング・エンジニア：佐藤 洋 日本コロムビア(株)

● 優秀賞

作品「Pioggia」(CHYR-001)より「Pioggia」Hitoshi Nakajima 発売元：(株)ディスクユニオン CD

ミキシング&マスタリング・エンジニア：今関 邦裕 (株)サウンド・シティ

アシスタント・エンジニア：青木 礼門 (株)サウンド・シティ

➤ CD部門「ポップス、歌謡曲」応募総数47作品

● 最優秀賞

ミュージックURI協会推薦

作品「POP VIRUS」(VICL-65085)より「Pop Virus」星野源 発売元：(株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント CD

ミキシング・エンジニア：渡辺 省二郎 (株)レインボーエンタテインメント

マスタリング・エンジニア：内田 孝弘 (株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント

● 優秀賞

作品「FUTURE」(RZCD-86904)より「ZERO GRAVITY」I DON'T LIKE MONDAYS.

発売元：エイベックス・エンタテインメント(株) CD

ミキシング・エンジニア：安達 義規 (株)ミキサーズラボ

マスタリング・エンジニア：酒井 秀和 (株)ソニー・ミュージックソリューションズ

アシスタント・エンジニア：近藤 麻衣 (株)スキップファクトリー ランドマークスタジオ

アシスタント・エンジニア：後藤 真太郎 (株)ミキサーズラボ

➤ ハイレゾリューション部門「クラシック、ジャズ、フュージョン」応募総数32作品

● 最優秀賞

作品「ViVa The Four Seasons(A.Vivaldi Concerto NO-1_NO-04)」より「Summer MOV-03」UNAMAS Strings Sextet 発売元：(有)沢口音楽工房 UNAMASレーベル 配信元：e-onkyo music、mora フォーマット：192kHz/24bit 5.1ch

ミキシング&マスタリング・エンジニア：沢口 真生 (有)沢口音楽工房

システム・エンジニア：伊藤 仁 (株)シンタックスジャパン

システム・エンジニア：宮下 清孝 (株)JION (慈音)

● 優秀賞

作品「Orb」より「Lenna」Miyu Hosoi 発売元：Salvaged Tapes 配信元：OTOTOY フォーマット：96kHz/24bit 5.0ch (オリジナル 22.0ch)

ミキシング・エンジニア：蓮尾 美沙希 (株)WOWOW

ミキシング・エンジニア：葛西 敏彦 studio ATLIO / Oasis Sound Design Inc.

システム・エンジニア：久保 二郎 (株)アコースティックフィールド

➤ ハイレゾリューション部門「ポップス、歌謡曲」応募総数12作品

● 最優秀賞

e-onkyo music 推薦

作品「新自分風土記 I〜望郷篇〜」より「長崎小夜曲」さだまさし 発売元：(株)JVCケンウッド・ビクタ

—エンタテインメント 配信元 : e-onkyo music、mora フォーマット : 96kHz/24bit 2ch

ミキシング・エンジニア : 三浦 克浩 (有)ジェニユイン

マスタリング・エンジニア : 吉良 武男 (株)テイチクエンタテインメント

レコーディング・エンジニア : 中内 茂治 (株)音響ハウス

- 優秀賞 e-onkyo music 推薦

作品 「camomile colors」より「Just When I Needed You Most」藤田恵美 発売元 : HD

Impression 配信元 : e-onkyo music、mora フォーマット : 192kHz/24bit 2ch

ミキシング&マスタリング・エンジニア : 阿部 哲也 HD Impression

セカンド・エンジニア : 内野 太亮 (株)音響ハウス

サウンド クオリティ・エンジニア : 金井 隆 かないまる

- 放送部門 「2ch ステレオ」 応募総数 23 作品

- 優秀賞

作品 「第 60 回輝く！日本レコード大賞」より「アイノカタチ feat.HIDE(GReeeeN)」 MISIA TBS
HDTV stereo 2018 年 12 月 30 日放送

ミキシング・エンジニア : 森 和哉 (株)TBS テレビ

セカンド・エンジニア : 相馬 敦 (株)TBS テックス

セカンド・エンジニア : 中村 全希 (株)TBS テレビ

セカンド・エンジニア : 田中 聖二 (株)毎日放送

- 優秀賞

作品 「第 69 回 NHK 紅白歌合戦」より「アイノカタチ feat.HIDE(GReeeeN) ~ つつみ込むように・・・」 MISIA 日本放送協会 HDTV stereo 2018 年 12 月 31 日放送

ミキシング・エンジニア : 永田 隆信 日本放送協会

セカンド・エンジニア : 吉田 英人 日本放送協会

セカンド・エンジニア : 志村 宏 日本放送協会

フロア・チーフ : 山田 美慧 日本放送協会

- ●審査員特別賞

作品 「オペラ・ファンタスティカ/宮崎国際音楽祭 歌劇「ボエーム」」より「歌劇「ボエーム」第 2 幕」指
揮 : 広上淳一 宮崎国際音楽祭管弦楽団 日本放送協会 FM stereo 2019 年 8 月 30 日放送

ミキシング・エンジニア : 篠 なほ子 (株)ネオテック

セカンド・エンジニア : 山縣 淳一 (株)NHK テクノロジーズ

- 放送部門 「マルチ ch サラウンド」 応募総数 10 作品

- 最優秀賞

作品 「SHIBUYA NOTE Presents Nulbarich -A STORY-」より「Super Sonic」Nulbarich 日本
放送協会 4K UHDTV 5.1ch 2019 年 9 月 23 日放送

ミキシング・エンジニア : 柳谷 智章 日本放送協会

フロア・チーフ : 桐原 麻美 日本放送協会

- 優秀賞

作品 「プレミアムシアター」より「ラロ作曲「スペイン交響曲ニ短調作品 21 第 5 楽章」」 ヴァイオリン : ク
リストリアン・テツラフ 指揮 : 井上道義 NHK 交響楽団 日本放送協会 HDTV 5.0ch 2018 年
10 月 22 日放送

ミキシング・エンジニア：山縣 淳一 (株)NHK テクノロジーズ
セカンド・エンジニア：矢島 諭 (株)ネオテック
セカンド・エンジニア：篠 なほ子 (株)ネオテック
セカンド・エンジニア：満尾 智子 日本放送協会

➤ ベストパフォーマンス賞

作品「森羅十二象」(ONL-11)より「モンゴル草原」岡林 信康

発売元：(株)ディスクユニオン CD

➤ ニュー・プロミネントマスター賞

- 作品「涙と祈り (Tears and Prayers)」より「エレジー (Elegy for solo marimba)」名倉誠
人 発売元：(株)オクタヴィア・レコード フォーマット：96kHz/24bit 5.0ch (オリジナル 9.0ch)

ミキシング・エンジニア：入交 英雄 (株)WOWOW

- 作品「Orb」より「Lenna」Miyu Hosoi 発売元：Salvaged Tapes フォーマット：
96kHz/24bit 5.0ch (オリジナル 22.0ch)

ミキシング・エンジニア：蓮尾 美沙希 (株)WOWOW

➤ アナログディスク特別賞 応募総数 14 作品

作品「MIXER'S LAB SOUND SERIES Vol.3」(SSAR-036~037)より「モーニン」角田健一ビ
ッグバンド 発売元：(株)ミキサーズラボ 30cm 33回転

カッティング・エンジニア：北村 勝敏 (株)ミキサーズラボ ワーナーミュージック・マスタリング

後援・協賛名義の使用承認

- Inter BEE 2019
- 信州夏のオーディオ・ビジュアルフェア
- 高臨場感オーディオセミナー
- CEATEC JAPAN2019
- 第 25 回真空管オーディオフェア
- 第 26 回日本プロ音楽録音賞
- アナログオーディオフェア 2019
- 第 4 回北陸オーディオショー
- 電子機器トータルソリューション展 2019
- 第 4 回関西機器展
- TOKYO AUDIO BASE 2020 (2020・1 月)
- オーディオフェスタ・イン・ナゴヤ 2020 (2020・2 月)

オーディオエンジニア及び一般ユーザーに向け、再生音の評価や測定に役立つ CD、DVD-Video 等の販売を行った。

➤ 販売数合計：229 枚巻個組、27 冊

内訳：CD-1 Audio Test 53 枚、DVD-V1 Audio Check (DVD) 12 枚、

COGQ-28 (SACD) 1 枚、USB-1 リファレンスシリーズ 53 本、USB-2 リファレンスシリーズ 30 本

MLAS-1001~2 1 枚、AES 001~003 6 組、AD-1 オーディオチェックレコード 25 枚、

AD-2 Laidback2018 14 枚 DAT-5 34 巻、

オーディオ 10 年のあゆみ 24 冊、テープ録音物語 3 冊

ハイレゾ音源の販売：

- ◇ 平成 25 年 12 月 1 日収録の「チェンバロ演奏会」音源を今年度も配信販売を行った。
- ◇ 販売数（ダウンロード数）：43
- ◇ 平成 27 年 7 月 12 日に収録した「チェロ演奏会」の音源の配信販売を行った。
- ◇ 販売数（ダウンロード数）：19
- ◇ 平成 28 年 9 月 17 日収録の「チェンバロ&フルート演奏会」音源の配信販売を行った。
- ◇ 販売数（ダウンロード数）：16

総務事項

通常総会

- 日時：2019 年 6 月 12 日（水） 場所：東京港区高輪 品川 AP-AX 会議室
- 出席者数：正会員 190 名（委任状出席者を含む）出席率 56%
- 議事：
 - ◇ 決議事項：平成 30 年度事業報告収支決算報告並びに監査報告の件
 - ◇ 決議事項：2019 年度事業計画並びに収支予算案の件
 - ◇ 決議事項：役員交代の承認を求める件

理事会及び運営会議

- 第 1 回 日時：2019 年 5 月 23 日（水） 15:30～18:30
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人 17 名、監事 2 名
- 第 2 回 日時：2019 年 6 月 12 日（水） 15:00～15:30
場所：港区高輪 品川 AP-AX 出席者数：理事本人 19 名、監事 1 名
- 第 3 回 日時：2019 年 9 月 30 日（月） 14:30～17:00
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人 16 名、監事 2 名
- 第 4 回 日時：2019 年 12 月 6 日（金） 13:30～14:20
場所：ACCEA 半蔵門 第一会議室 出席者数：理事本人 12 名、監事 1 名
- 第 5 回 日時：2020 年 2 月 6 日（木） 15:30～17:10
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人 15 名、監事 1 名
- 第 6 回 日時：2020 年 3 月 13 日（木） 15:30～17:00
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人 16 名、監事 2 名

2019 年度役選委・財政組織検討委合同会議

- (7 回実施) 4 月 9 日、5 月 8 日、6 月 5 日、7 月 12 日、9 月 4 日、11 月 19 日、1 月 31 日およびメールによる審議
役員推薦委員会：齋藤重正(議長)、加藤 滋、大瀧正気、山本喜則、平林正稔、相澤宏紀(事務局)
- 財政組織検討会議：倉持誠一、柚賀哲夫、照井和彦、校條亮治、森 美裕(議長)
- 活動内容
2020 年度役員体制および財政課題の検討と答申

- 5月23日理事会へ、財政課題解決に関して答申
- 9月30日理事会へ役選委・財政組織検討委およびその合同会議の承認提案および会費基準見直しの考え方を提示
- 12月6日理事会へ会費基準改定案および役員改選の考え方を答申
- 3月13日理事会へ2020年度役員候補を推薦

監事監査

- 日時：2019年5月15日（水）14:00～16:00
- 場所：日本オーディオ協会会議室

登記事項：2019年9月19日 役員登記

2019年度の会員数（2020年3月31日現在）

- 法人会員 正：62社、7団体、賛助：14社 合計 76社、7団体
- 個人会員 一般：107名、シニア：113名、会友：35名 合計 255名

2019年度の役員数（2020年3月31日現在）

- 理事 21名（会長1名、副会長2名）、監事 2名

2019年度の職員数（2020年3月31日現在）：6名

表彰等

- 日本プロ音楽録音賞、最優秀賞5作品、優秀賞7作品、審査員特別賞1作品、ベストパフォーマー賞1作品、ニュー・プロミネントマスター賞2作品、特別賞1作品
- 「学生の制作する音楽録音作品コンテスト」受賞作品表彰、4作品に携わった学生

以上